近年、台風等による大雨で洪水が頻発し、県内で死傷者が発生しております。 【R8改訂版】
この「我が家のタイムライン」で災害時に取るべき行動を整理しておきましょう。

我が家のタイムライン

（　　家）

まず、ハザードマップで自宅の災害リスクを確認！

点線に沿って丸で囲む。(両方の場合もある)

河川氾濫による浸水の危険あり

土砂災害の危険あり

避難先(避難所、親戚宅、友人宅)	避難先までの移動手段	避難先までの移動時間
		分

避難時に避難先を伝える相手・連絡先（家族・親戚など）	声をかけて一緒に避難する相手・連絡先（近所の方など）

洪水のおそれがあるときは、気象情報や市町村が発令する避難情報に注意して行動する！

防災気象情報（大雨・河川氾濫・土砂災害）	逃げ遅れないためにやるべきこと
レベル１ 早期注意情報 ◆災害への心構えを高める	◆テレビやラジオで気象情報（台風情報）を確認する ◆避難先、移動手段、移動時間を再確認する ※河川や水田、崖に近づくのはやめましょう ◆避難するときに持っていくものを確認する(☑をつける) ※持ち物はあらかじめ非常持出袋などにまとめておきましょう ※季節によって必要なものを見直しましょう
レベル２ 注意報 ◆避難行動を確認 （避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）	□食料品　□飲料水　□常備薬　□お薬手帳 □タオル　□ビニール袋　□着替え　□上履き □懐中電灯　□携帯充電器　□マスク　□ウェットティッシュ □現金　□貴重品(通帳など)　□その他(　　) ◆避難しやすい服装に着替える
レベル３ 警報 **<高齢者等避難>** ◆避難に時間を要する人は早めに避難	**避難に時間のかかる人と支援者は避難する（高齢者、障害者、乳幼児　など）**
高齢者等が避難完了のタイミング	点線に沿っていずれかを丸で囲む
レベル４ 危険警報 **<避難指示>** ◆危険な場所から全員避難	**危険な場所から全員避難する**
全員が避難完了のタイミング	
レベル５ 特別警報 **<緊急安全確保>** ◆命の危険　直ちに安全確保！	レベル５になってからでは『逃げ遅れ』になるリスク大！

※市町村によっては、「レベル２ 注意報」で「高齢者等避難」を発令したり、「レベル３ 警報」で「避難指示」を発令する場合もあります。災害のおそれがあるときは、お住まいの市町村からの情報を確認しましょう！

＜使い方＞・家の中の目立つ場所に貼っておき、災害時に内容を確認しながら避難しましょう。
・市町村の訓練に参加して定期的に内容を確認し、変更がある場合は見直しましょう。

▼警察官や金融機関がキャッシュカードを預かることは絶対にありません

坂東市役所 代表 ☎0297(35)2121／0280(88)0111